



まちの話題

青春時代の仲間と語らい、明日への活力を



アコーディオンの伴奏にあわせ熱唱しました

旧三川根の元青年団メンバーらが集い「合唱の夕べ」

8月6日、フォーレなかかわね茶茗館を会場に、「合唱の夕べ」が開催されました。旧三川根地域の、ともに青春時代をすごした仲間同士で語らい、親睦を深めることを目的として開催された催しで、当日は40～50歳代の元メンバー約60人が参加しました。

会では、アコーディオニストの松永好夫さんの伴奏にあわせて、「若者たち」、「青い山脈」、など思い出の曲を参加者全員で合唱（熱唱）しました。曲の合間に、当時の青年団活動のスライドを上映して懐かしあんたり、参加者同士で近況報告や思い出話に花を咲かせたりして、楽しい2時間半を過ごしました。

実行委員の八木慶憲さんは「行政主導ではなく、自分たちから行動を起こすことで、町づくりの一端を担えれば」と話していました。

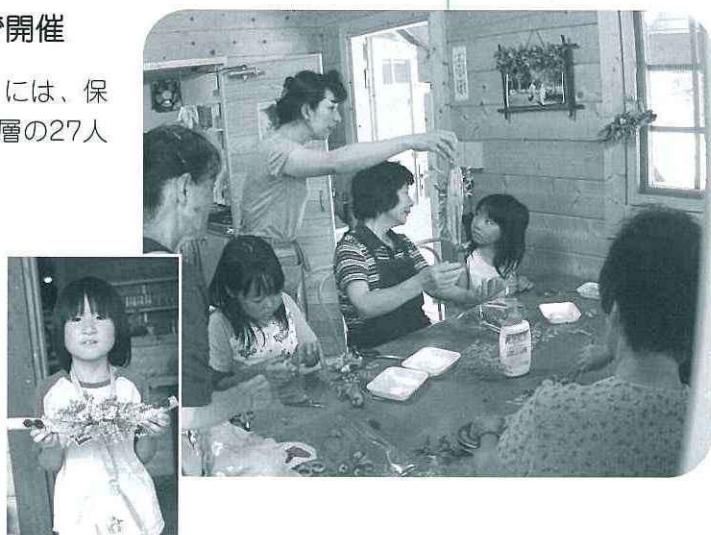
ドライフラワーで素敵な壁飾りを

ドライフラワーワークshop (主催:風の実) 地名で開催

8月6日、地名で開催された「ドライフラワー教室」には、保育園に通う小さな子からお母さん方まで、幅広い年齢層の27人が参加し、壁飾り作りなどの体験を楽しみました。

参加されたみなさんは、「流木、かご、麦」といった自然素材の土台に、ドライフラワーを飾り付けた「壁飾り」を、会話を楽しみながら作っていました。

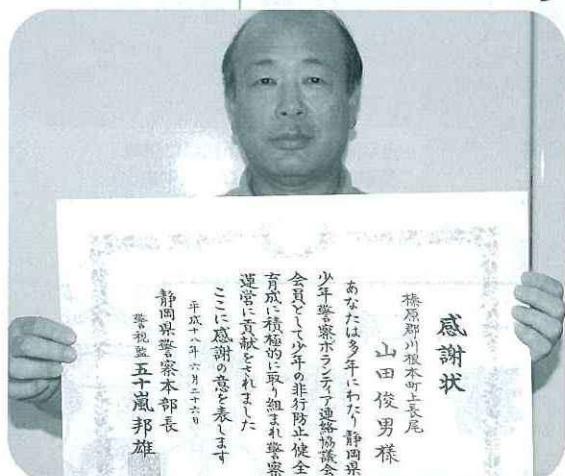
参加したお母さん方はもちろんのこと、お母さんに連れられてきた小さな女の子も、男の子も、大人の手を借りながら真剣な表情で取り組み、素敵な壁飾りが完成していました。風の実では、年に数回この体験教室を開き、ドライフラワーの作る楽しさ、飾る楽しさを広めていきたい考えです。(風の実:代表栗原春子さん)



家に帰って飾るのが楽しみですね！

子どもたちが犯罪に巻き込まれないために

少年警察協助員の山田俊男さん 県警察本部長より感謝状



山田さんは23年間活動を続けられています

7月25日、青少年の非行防止などの活動を長年続けていた山田俊男さん（上長尾）に、県警察本部長より感謝状が贈られました。

少年警察協助員は町内に4人おり、各地区において日頃から学校を訪問したり、子どもたちへの声かけ運動をしたりと、青少年の健全な日常を守るために活動を続けています。山田さんは「子どもたちの非行の防止や、犯罪に巻き込まれないよう見守っている。身近な相談にも乗るので、気軽に声をかけて欲しいです。親御さんからの相談にも乗ります。」と話していました。

今後も青少年の健全・安全な日常のために活動を続けていきます。おめでとうございました。